

あかれんが

✚ 複十字病院だより

〒204-8522 清瀬市松山3-1-24

TEL : 042-491-4111 <http://www.fukujuji.org>

【発行責任者】

院長 後藤 元

今月のトピック

4月より複十字病院のロゴマークが 新しくなります!!!

企画広報課長 菊地 健司

CI（コーポレート・アイデンティティ）導入に伴い、当院のロゴマークを新たに作成いたしました。新たなロゴマークは、当院の象徴である「あかれんが」、結核予防のシンボルマークである「ダブルクロス」をベースに複十字のFとホスピタルのHがモチーフとなっています。マークで使用される3本の柱は、「当院」、「地域の皆さん」、「患者さん」を意味しており、病院を中心にそれぞれが交わり、しっかりと関わっていただけるようにとの願いが込められています。コーポレートカラーには、自然豊かで緑の多い当院を表す緑色と、将来への発展を願う元気色オレンジとなっています。新たなロゴマークは、当院の理念である「質の高い温かな医療・介護の提供」、「医療連携の推進」、「社会が求める包括的医療の実現」すべてが込められ、デザインされています。

CI導入を契機に、職員一人一人が理念を胸に地域の皆様に貢献できる医療機関となるよう日々の業務を行ってまいります。

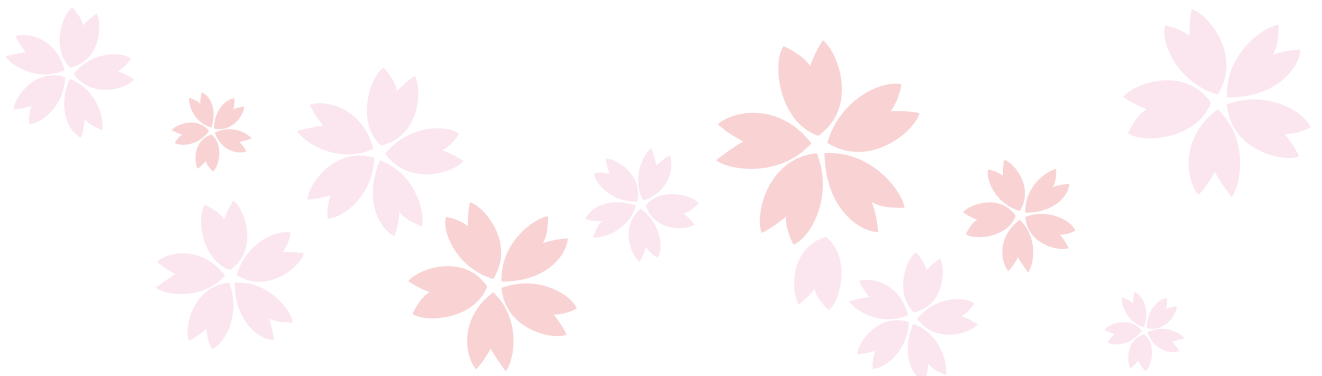
この機関誌「あかれんが」も次号よりデザインを一新し皆様にお届けします。企画広報課では、新ロゴマークを皆様に認識して頂けるよう引き続き広報活動を行って参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



複十字病院

FUKUJUJI HOSPITAL

Japan Anti-Tuberculosis Association



認知症疾患医療センター



認知症疾患医療センター長 飯塚 友道

当院の認知症疾患医療センターは、2016年7月1日付で東京都から連携型センターとして指定されました。最近、「認知症」という言葉をメディアで聴かない日はないくらい、大きな社会問題となってしまいましたが、当院では認知症がまだ痴呆症と言われていた1998年の神経内科開設以来、認知症の患者さんの診療を積極的に行ってまいりました。センターの指定をいただいてからは、認知症看護認定看護師・精神保健福祉士とともに、多職種で対応させていただいております。幸い、北多摩北部地域には以前から認知症診療に理解のある開業医の先生方が多く、今年で発足17年目となる「北多摩認知症を考える会」という研究会も徐々に拡大してきました。特にこの数年での、当地域の認知症対策の発展は目覚ましく、その一翼を担う当センターの責任の重さを感じる日々です。認知症に特効薬がないのは事実ですが、生活習慣病と考えて予防や早期治療を行うことにより、多くの場合は発症予防・進行遅延など何らかの効果が認められます。今後、地域の先生方、介護・福祉関係の皆様を支えられて、清瀬市を中心とした認知症対策に貢献していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

歯科・口腔ケアセンター（歯科）



歯科・口腔ケアセンター長 石黒 和夫

複十字病院歯科は、複十字病院本館が創立以来ですから約40年の歴史があります。現在では病院の組織上、「歯科・口腔ケアセンター」というところに属していますが、この歯科・口腔ケアセンターという名前の由来は、歯科自体が従来の歯を削って詰める診療から、口腔ケアによる疾病予防に重点を移行していくからだと思います。

さて複十字病院歯科は病院内歯科ではありますが、入院患者さんだけでなく外来患者さんの歯科治療も行っています。当院歯科・口腔ケアセンター（歯科）で行っている診療内容は主に以下のとおりです。

1、虫歯の充填処置、痛む歯の神経除去処置、クラウン（かぶせもの）製作、歯の欠損部の義歯製作など。

いわゆる昔からの歯科医師の仕事というイメージのものです。本来はこういう処置を受けないように口腔ケアに努めるべきで、幸いにも今の若い人は口腔衛生意識の高まりで虫歯は激減しています。

2、保存できないほどひどい虫歯及び高度歯周病菌の抜歯。

私自身が補綴科（いわゆる入れ歯科）出身ということもあって、埋伏歯の抜歯、口腔がんの治療などは行っておりません。口腔外科を紹介いたします。

3、歯石除去、クリーニング、ブラッシング指導。

虫歯及び歯周病にならないように、主に歯科衛生士が担当して行っております。

4、周術期口腔機能管理。

主にがんの患者さんに対して、手術後の合併症の予防を目的として、手術前から手術後にかけて口腔管理を行っています。

その他

当院歯科では、医療機器を一人分ずつ滅菌消毒して使用しております。安心して受診して下さい。

- 1、歯を削る機器は、治療が終わったら洗浄滅菌しパックしております。
- 2、その他の医療機器も滅菌し、一人分ずつトレイにのせ滅菌パックをして、使用する直前に開けます。

* 歯科の予約は直通番号をご使用下さい。 電話番号 042-491-9205



「やさしい素材」レシピコンテスト

特別賞
受賞

噛む力が弱くなった方のためのムース・ゼリー状の食品素材『やさしい素材』シリーズ（マルハニチロ株式会社）を取り入れた、オリジナルレシピのコンテストに「ミートグラタン（カレー味）」を応募し、「大量調理コース」の特別賞を受賞しました。

美味しい料理とは？ 職業柄よく聞かれる質問です。

イメージとしては、名だたるレストランや料理屋、行列のできるラーメン店にデパ地下のお惣菜など、みんなどれも美味しそうな感じを受けます。

では、病院食はどうでしょう？

味が薄い 物足りない 不味い…どうしても暗いイメージを受けてしまいます。

また、1人で食べるご飯はどことなく味気ないものです。

しかし、味付けやシチュエーションを変える事はできません。

病院食における美味しい料理を導き出す方法を個人テーマとして捉え実践する事が、患者サービスでもあり、自ずと結果が付いて来る要因ではないでしょうか。

今回の受賞に満足する事なく、日々美味しい料理への探求を模索していきたいと思えます。

栄養科 普入 政幸



ミートグラタン（カレー味）

ミートグラタン（カレー味）のレシピは下記のサイトで見る事ができます

▶ <https://cookpad.com/recipe/4335341>

セブン-イレブンKOYO複十字店がフルオープンしました

経理課長 海老澤 義行

12月1日に仮売店をオープンしてから、1ヶ月半を経過し、1月23日にセブン-イレブンKOYO複十字店がフルオープンいたしました。

▶ オープン当日の運営状況（報告）

お客さんの数：858名（仮店舗での平均500超・フルオープンの平均700超）

オープンセールのカップコーヒーの利用者数：200杯超

（フルオープンの平均100超）

ご来店ご利用ありがとうございました。

▶ 今回、セブン-イレブンKOYOに出店依頼した理由について

病院内のコンビニエンスストアは、『患者』さんにとって便利であるのが、まず1番です。また、病院内のコンビニエンスストアの利用者の割合を見ますと、一般的に『患者』さんと『病院スタッフ』の割合は、7割～8割くらいが『病院スタッフ』の利用率と言われております。そうした統計から言いますと『病院スタッフ』にとっても便利で利用しやすいコンビニエンスストアであることが重要です。『患者』さん『病院スタッフ』双方にとって利用しやすいコンビニエンスストアと言う基本的な概念を以て セブン-イレブンKOYOに出店依頼を致しました。

▶ セブン-イレブンKOYOの特徴について

セブン-イレブンKOYOは、みなさんご存知のとおり、コンビニ業界ではNo.1のセブン-イレブンと病院内のコンビニ・売店で実績・経験値のある(株)光洋との協同出店となりました。両社のメリットとしては、以下のポイントが挙げられます。

- ① お弁当やデザートの商品数が豊富で季節に応じたきめ細やかな対応可能であること。
- ② ナナコカードの利用ができること（結核病棟の患者さんへの代行買い物に役立つ）。
- ③ セブン銀行（ATM機）の提携銀行の数が多いこと（入院患者さん等の診療費支払に役立つ）。
- ④ セブン-イレブンKOYOのメリット セブン-イレブンの良い所だけではなくKOYOとしての良いところを双方を持った店舗運営であると言うところ。
- ⑤ 災害時にセブン-イレブン側とKOYO側の双方からの支援をして頂ける。
- ⑥ 店内サービス（セブンスポットWIFI）が提供されること
（現時点では設置されていませんが、店内のイートインコーナーでWIFIのサービス提供が受けられます）。



『当院には入院治療後の患者さんが、安心して退院できるよう
お手伝いをする専門の看護師：退院調整看護師がいます』

どんな相談ができるの？

- おうちに帰りたい！でも、病気を抱えながら 本当に家に帰れるの？
- 体に管が入ったまま、退院と言われたけれど、どうすればいいの？
- 最期まで家で過ごしたい……でも不安
- 自宅で介護したいけど……できるか不安

こんな相談も承ります

- 入院中の医療処置が 自宅に帰っても続く方
- 退院した後、訪問看護師さんに来てもらいたい方
- 退院したばかりで 体力が落ちてしまい、介護保険を利用したい方
- 体に入っているチューブ類の管理・指導



ご相談方法

- ご利用の際は、主治医・病棟スタッフ・外来スタッフなどへ、お気軽にお声をかけてください。
 - 安心して療養生活が送れるよう医療ソーシャルワーカーや主治医・病棟看護師と協同して支援いたします。
- 連絡先電話番号：042-491-9128（地域医療連携室 直通）



予約・紹介のご案内

受付時間

平日 8:30~17:00 土曜日 8:30~12:00

医療機関・紹介状をお持ちの患者さんのご予約

電話 042-491-9128 FAX 042-491-3553

再診・初診（紹介状なし）のご予約

電話 042-491-6228

複十字病院

〒204-8522 東京都清瀬市松山3-1-24

代表電話 042-491-4111

代表FAX 042-492-4765

交通のご案内

電車でお越しの方

- ・ 西武池袋線『清瀬駅南口』より徒歩12分
または、バス『南口2番乗り場』より3つ目『複十字病院前』下車
- ・ JR中央線 武蔵小金井駅より『清瀬駅南口ゆき』
バス『保育園入口』下車 バス停より徒歩5分

お車でお越しの方

- ・ 小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり 西に300メートル
- ・ 所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを東北に2キロメートル